

# 営農だより 第12号

おいしいをつくりましょ。



発行令和3年8月20日  
北駿産米改良推進協議会  
JA 御殿場 営農課  
電話：0550-84-4820

- 目標**
- ① 「米ぬか入り肥料」の施用により、循環型農業の実践
  - ② 粒張りが良く、食味値80点以上の良食味米

## ～最後の総仕上げは水管理 気を抜かないように!!～

令和3年度の米づくりも終盤です。本年は田植え後からの天候に恵まれ生育も順調に推移していました。7月後半も平均気温・日照時間を上回り、7月中旬に予想していた時期より2日ほど早く出穂を迎えました。しかしながらここにきて雨の日が続いています。気象庁の予報でも9月上旬まで平均気温は高いものの降水量は多く日照時間は少ないことが推測され、不安定な天候となっています。昨年は早期落水や刈遅れによる胴割れや乳白米が多く見受けられました。作業を行う際はこまめな休憩や水分補給等で体調を整えながら天気予報を確認しながら水管理を徹底し、しっかりと刈り取り時期を見極めましょう。特に標高が低い所では適期に刈り取りをしないとお米の品質を落とすばかりでなく、等級低下も懸念されます。適期に刈取りができるよう、早めにコンバインの点検・清掃等を行いましょ

今後の水管理、適期刈り取り、乾燥調整(仕上水分14.5%)は、お米の食味・品質に直接影響を与えてしまうことから、十分に注意を払い、高品質・良食味米の生産に努めましょ!!  
(14%以下の過乾燥は胴割れの恐れがありますので注意して下さい)

### 【御殿場の気象】アメダスデータ御殿場

項目	平均気温 (°C)			日照時間 (hr)			降水量 (mm)		
	本年	平年	差	本年	平年	%	本年	平年	%
4月 計	11.8	11.5	0.3	197.0	161.3	122.1	241.5	252.6	95.6
5月 計	16.3	15.9	0.4	144.5	158.6	91.1	331.0	243.7	135.8
6月 計	19.6	19.2	0.4	124.8	103.0	121.2	305.0	312.5	97.6
7月 計	23.3	22.9	0.4	153.2	119.5	128.2	716.5	347.4	206.2
8月1～5日	25.6	24.4	1.2	49.2	26.0	189.2	10.0	31.0	32.3
6～10日	25.1	24.4	0.7	21.9	26.4	83.0	91.0	33.4	272.5
11～15日	22.7	24.4	▲1.7	8.4	25.8	32.6	619.5	39.9	1,552.6
8月 前半計	24.5	24.4	0.1	79.5	78.2	101.7	720.5	104.3	690.8

令和3年度 出穂期からの予想積算温度 (アメダスデータより 標高472m)

日付	平均気温	出穂期 (穂が5割程度出揃った頃)					
		7/27	7/29	7/31	8/2	8/4	8/6
9/5	22.7	970.8	923.9	876.1	826.9	776.1	723.7
9/7	22.5	1,016	969.0	921.2	872.0	821.2	768.8
9/9	22.2	1,061	1,014	965.8	916.6	865.8	813.4
9/11	21.9	1,105	1,058	1,010	960.6	909.8	857.4
9/13	21.5	1,148	1,101	1,053	1,004	953.0	900.6
9/15	21.2	1,190	1,143	1,096	1,046	995.6	943.2
9/17	20.7	1,232	1,185	1,137	1,088	1,037	984.8
9/19	20.3	1,273	1,226	1,178	1,129	1,078	1,026
9/21	19.9	1,313	1,266	1,218	1,169	1,118	1,066

※出穂期からの積算温度が1,000～1,100°Cになったら刈取り適期となります。

積算温度は御殿場測候所の平均気温を足して算出しています。ただし8/19以降は過去10年の平均気温で計算しています。標高100m差で気温±0.5°Cを目安にしてください。(標高472m数値)

### 【水管理】

#### 間断灌水を徹底し、出穂期から25日間は落水しない!!

8月後半は気温は高いものの降水量は平年並みか多い予報となっています(気象庁より)。不安定な天候が続きますが、今後は水管理が重要となります。

早めに落水してしまうと下葉が枯れて根を傷めたり、胴割れ粒や腹白粒発生の原因となります。しかしほ場に長く水を入れておくと、酸素不足により根腐れを起こし、倒伏を助長します。出穂期から25日間は間断灌水を行い落水しないようにし、その後コンバインが入れる程度に少しずつほ場を乾かしましょう。

間断灌水：水と酸素を供給するため、入水と落水を繰り返す水管理(足跡に水がなくなったら入水)。水を溜める必要はありません。土が80%湿っていれば良い。

#### 乾燥調整の仕上水分に気を付けましょ。

近年、農産物検査時に水分が高い米が見受けられます。水分が高い米は保存が難しく、取引先から敬遠されがちです。

乾燥調整を行う際は米の品質を保持させるため低温でゆっくり乾燥させ、水分目標14.5%になるよう仕上げましょ。(15%以上ではカビの発生や品質低下等が懸念され、16%以上は受付することができません。)

## 畦畔除草

斑点米カメムシの被害削減の為、収穫する2週間前を過ぎてからの草刈りを推奨しています。

カメムシの吸汁被害を抑えるため、草刈りは籾が固くなってから行いましょう。

畦畔除草時に刈り取った草や抜き取ったヒエを水路付近に置き下流の人が迷惑するケースが見受けられます。他の人の事も考え、計画的な畦畔除草を行いましょう!!

### ☆食味にとって適期刈り取りは大変重要な要素です。

#### 遅刈り

→ 胴割米、茶米が多くなり、玄米の光沢が失われ、品質や検査等級、また食味とも低下します。(胴割米は、炊飯中のデンプンの溶出が多くなり食味低下)

#### 早刈り

→ 青米や充実の悪い未熟粒が多くなり、タンパク含量が高くなり食味が低下する。(青米は、良質粒に比べタンパクを多く含む)。また籾の水分が高いため乾燥に要する時間や経費が増加。

#### ※調査のポイント

- ①出穂期からの積算温度により、いつ頃が刈取り適期かを確認する
- ②ほ場の生育が平均的な株の中位の穂で調べる
- ③中位穂の帯緑籾歩合が10%以下で刈取り適期となる
- ④ほ場の5か所以上で調べる

#### ◎乾燥機の点検・清掃ポイント ~新品の状態に戻しましょう~

##### 清掃の基本：上から下へ!!

- ①すべての掃除口を開ける
- ②空運転をし、正常に回るか確認しながらゴミを排出する
- ③乾燥機の中に入って上から下へゴミを落とす(中から貯留部に穴が開いていないか確認)
- ④燃料の水抜き
- ⑤点火の確認(その際、各種Vベルトや昇降機のベルトが摩耗・破損していないか、また張りがあるかを確認する。)

清掃が不十分だと、異物混入やコクゾウムシ発生の原因となります。

**安全第一**

## JA 御殿場ライスセンター稼働 (もち米・うるち米) について

- もち米 8月28日(土)~9月14日(火)まで
- うるち米 9月17日(金)~9月26日(日)まで
- 受付時間 午前10時より午後4時30分まで

JA 御殿場ライスセンター ☎(0550)88-3181



## JA 御殿場カントリーエレベーター稼働について

- 受付期間 9月4日(土)~10月3日(日)まで
- 受付時間 午前10時より午後4時30分まで

※2等以下のものは受付できません

(乾燥籾の受付は原則として平日のみとさせていただきます)

JA 御殿場カントリーエレベーター ☎(0550)88-0900



消費者より、色彩選別機等で処理された品質の高いお米がブランド米として求められています。異物や被害粒などの除去できる、カントリーエレベーター・ライスセンターをご利用ください。

☆ファーマーズ御殿場等で販売予定のお米は必ず検査を受けて下さい

## JA 御殿場決算期に係る営業日のお知らせ

	富士岡	原里	あぐりーん	北郷	農機センター
8/30(月)	○	○	×	○	▲
8/31(火)	▲	▲	▲	▲	×
9/1(水)	×	○	○	×	○

○: 8時30分~16時30分  
(通常営業)  
▲: 8時30分~12:00分  
×: 休業

## 営農経済センター・農業機械事業センター 農繁期営業について

	富士岡	原里	あぐりーん	北郷
9/20(月)		○		○
9/23(木)	○		○	

営業時間  
8:30~4:00  
※通常営業より30分短縮

### 農業機械事業センターは

営業時間  
8:30~17:30

9月1日~10月31日まで毎日休まず営業いたします!

※8月28日(土)・29日(日)は営業しています。ぜひお越しください